

中学歴史	江戸時代②	年 組 番	1問 5点
経済の発達と元禄文化		名前	/100

①	江戸時代に開発された、土地を深く耕することができる農具	
②	江戸時代に開発された、効率よく脱穀するための農具	
③	幕府や藩がおこなった、耕地面積を増やす政策	
④	日本海側から下関、瀬戸内海を通過して大阪へと進む航路	
⑤	江戸時代、政治の中心として栄えた江戸の異名	
⑥	江戸時代、全国の商業の中心として栄えた大阪の異名	
⑦	年貢米や特産物などの 保管や販売をおこなうために大阪においた倉庫	
⑧	江戸・大阪・京都の三つの都市	
⑨	幕府に税を納めるかわりに、 独占的に商売をおこなう権利を得た同業者組合	
⑩	金・銀・銭の貨幣を交換し、手数料で利益を得ていた商人	
⑪	17世紀末から18世紀初めにかけて、 上方(大阪や京都)の町人が担い手となった文化	
⑫	井原西鶴の「日本永代蔵」など、町人の生活を描いた小説	
⑬	「曾根崎心中」など、人形浄瑠璃の脚本を書いた人物	
⑭	東日本の各地をまわり、「奥の細道」を著した人物	
⑮	菱川師宣の「見返り美人図」など、役者絵や美人画などの木版画	
⑯	生類憐れみの令を出して人々の不満を高めた 江戸幕府の5代将軍	
⑰	江戸幕府6、7代将軍の政治を補佐した儒学者	
⑱	現金収入を得るためにつくられる作物	
⑲	年貢の軽減などを求めて、百姓がおこした一揆	
⑳	高利貸しや米を買い占めた商人の家などを破壊すること	

中学歴史	江戸時代②	年 組 番	1問 5点
経済の発達と元禄文化		名前	/100

①	びっちゅう 備中ぐわ	江戸時代に開発された、 () ことができる農具
②	せんば 千歯こき	江戸時代に開発された、 () するための農具
③	しんでんかいはつ 新田開発	幕府や藩がおこなった、() を増やす政策
④	にし まわり ころう 西まわり航路	日本海側から下関、瀬戸内海を通過して () へと進む航路
⑤	しょうぐん 将軍のおひざもと	江戸時代、() として栄えた () の異名
⑥	てんか だいどころ 天下の台所	江戸時代、全国の() として栄えた () の異名
⑦	くらやしき 蔵屋敷	() や特産物などの保管や販売を おこなうために() においた()
⑧	さん と 三都	() ・ () ・ () の三つの都市
⑨	かぶな かま 株仲間	幕府に税を納めるかわりに、 () 的に商売をおこなう権利を得た()
⑩	りょうがえしょう 両替商	金・銀・銭の() し、 手数料で利益を得ていた商人
⑪	げんろくぶんか 元禄文化	17世紀末から18世紀初めにかけて、 () (大阪や京都)の() が担い手となった文化
⑫	うきよ ぞうし 浮世草子	() の「日本永代蔵」など、 町人の生活を描いた小説
⑬	ちかまつもん ざうもん 近松門左衛門	「曾根崎心中」など、() の脚本を書いた人物
⑭	まつおばしょう 松尾芭蕉	東日本の各地をまわり、「()」を著した人物
⑮	うきよ え 浮世絵	() の「見返り美人図」など、 役者絵や美人画などの木版画
⑯	とくがわつなよし 徳川綱吉	() を出して人々の不満を高めた 江戸幕府の() 代将軍
⑰	あらいはくせき 新井白石	江戸幕府6、7代将軍の () した()
⑱	しょうひんさくもつ 商品作物	() を得るためにつくられる作物
⑲	ひやくしょういっき 百姓一揆	() の軽減などを求めて、百姓がおこした一揆
⑳	うちこわし 打ちこわし	高利貸しや() を買い占めた商人の家などを破壊すること

中学歴史	江戸時代②	年 組 番	1問 5点
経済の発達と元禄文化		名前	/100

①	びっちゅう 備中ぐわ	
②	せんば 千齒こき	
③	しんでんかいはつ 新田開発	
④	にし まわり こうろ 西まわり航路	
⑤	しょうぐん 将軍のおひざもと	
⑥	てんか だいどころ 天下の台所	
⑦	くらやしき 蔵屋敷	
⑧	さん と 三都	
⑨	かぶなかま 株仲間	
⑩	りょうがえしょう 両替商	
⑪	げんろくぶんか 元禄文化	
⑫	うきよぞうし 浮世草子	
⑬	ちかまつもんざえもん 近松門左衛門	
⑭	まつおぼしょう 松尾芭蕉	
⑮	うきよえ 浮世絵	
⑯	とくがわつなよし 徳川綱吉	
⑰	あらいはくせき 新井白石	
⑱	しょうひんさくもつ 商品作物	
⑲	ひやくしょういっき 百姓一揆	
⑳	うちこわし 打ちこわし	